

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 7-2-2	事務事業名 事業者と生活者による商店街・まちづくりの推進(街なかサロン運営含む)	所管部課 生活環境部 産業振興課
----------------	---	---------------------

施策コード 活1-1	施策名 産業の振興	施策目標 市内の農業・商工業を振興し、地域経済の発展をめざします。
---------------	--------------	--------------------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	生活者と事業者とが自由に話し合える場を設定するなど、交流機会を充実させることにより、生活者と事業者とのパートナーシップに基づいた商店街づくり・まちづくりを促進し、商店街の活性化を図ることを目的とする。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乘せ補助額・市単補助額)等 該当する予算事業名・節目を明記する	
	商工会補助金交付要綱に基づき商店街振興プラン推進事業に位置付けている以下の2事業に対し、商工会を通じて補助金を交付する。 「街なかサロン」は、来街者や生活者が気軽に商店街へ訪れ、事業者と情報交換をすることを目的としており、サロン整備に係る費用を補助対象としている。補助対象経費は、初期設備費用の2/3以内(上限10万円)、家賃費用1/3以内(上限3万円)であり、家賃費用は2年間で補助対象となる。 「生活者と事業者の交流事業」は、事業者と消費者を含む委員会を開催し、商店街の活性化施策について年度ごとにテーマを設定して総合的に議論する場であり、この委員会開催に係る費用を補助するものである。平成19年度は「マップによる商業や地域資源等の情報発信」として商店街マップを作成し、平成20年度には「商店街振興プランの見直し」の議論を行った。 予算費目7.1.2商店街進行プラン推進事業費のうち、街なかサロン事業補助金及び生活者と事業者の交流機会充実事業補助金	
事業開始時期	[交流19][サロン16] 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

事業費データ	項目	単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	事業費(A)		千円	720	2,270	523
財源	国庫支出金・都支出金					
	地方債					
内訳	その他 ( )					
	一般財源		720	2,270	523	460
所要人員(B)		人	0.10	0.10	0.10	0.10
人件費(C)=平均給与×(B)		千円	816	827	817	817
臨時職員等賃金(C')		千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	1,536	3,097	1,340	1,277
単位当たりコスト						
(E)=(D)/ ( サロンの支援数 )		千円	768	1548	1340	1277

評価指標の設定	活動等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	サロンの支援数	実績値	箇所	2	2	1	1
	委員会開催数	実績値	回	-	4	5	
	(指標の説明・数値変化の理由 など)						
	成果指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	一次	目標値					
		実績値					
	二次	目標値					
実績値							
(指標の説明・数値変化の理由 など)							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	平成19年度に作成した商店街マップアンケートより「マップを手に商店街によってみたいか?」「寄ってみたい。(43%)」「寄ってみたいと思わない。(11%)」「どちらともいえない。(45%)」となっている。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	商店街振興の施策として、サロンの設置について支援を行っている事例はあまりない。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 7-2-2	事務事業名 事業者と生活者による商店街・まちづくりの推進(街なかサロン運営含む)	所管部課 生活環境部 産業振興課
----------------	---	---------------------

施策コード 活1-1	施策名 産業の振興	施策目標 市内の農業・商工業を振興し、地域経済の発展をめざします。
---------------	--------------	--------------------------------------

### 【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	1		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	1			
B	直接のサービスの相手方	1			
	事業内容等の適切さ	1			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	1			

### 【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	1		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	1			
	事業主体の妥当性	1			
B	直接のサービスの相手方	1			
	事業内容等の適切さ	1			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	1			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>街なかサロンなどにより事業者と生活者の交流の推進を図る本事業は、地域の活性化を図るうえでは重要と考えられるが、現状では具体的な効果が見えづらい。</p> <p>今後は、街なかサロンの必要性や事業のあり方を検証し、空き店舗の活用など具体的な効果が期待できる交流のあり方を検討されたい。</p>